

# 「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」実施の相乗効果 ～関わるものすべてに意義ある仕組みづくり～

## 参加者

応募したすべての参加者にスポーツに対する意欲を喚起する情報を提供する

- 個人データ(体力測定)のフィードバック及び適性種目や体力向上策に関する情報を提供
- 近隣の練習環境情報・各種大会情報の提供
- 到達ステージまでの進出証書を授与
  - ※国体を含めた県の競技力強化に活用可能
  - ※本人の優れた能力を認定し、本人の意欲向上に資する

持続可能な支援  
体制の構築

国際競技力の向上

関係団体の  
連携強化

## 地域(拠点県)

有望者対象の世界レベル合宿に加え、地域の参加者・指導者等対象の研修会も実施

- 世界レベルのコーチが集う強化環境
- 強化ノウハウの蓄積
  - ※県内の競技力向上
- NFとの連携促進
  - ※NF主要メンバーとの関係強化
- 生涯スポーツの振興への貢献
  - ※地域の参加者・指導者等を対象とした研修会などへの参画

## 中央競技団体(NF)

(対象競技以外を含む)

全国規模で発掘したアスリートを集中的に検証できる拠点の確保

- ◆ 全国規模でのアスリート発掘
- ◆ 短期間での検証
- ◆ 競技人口増加
  - ※対象競技以外のNFにも対象者へのアクセス可能
- ◆ 拠点県の確保・連携